# e 研修
# 【 PDCA運用チェック】

【Simple e-Learning Management System Plus】

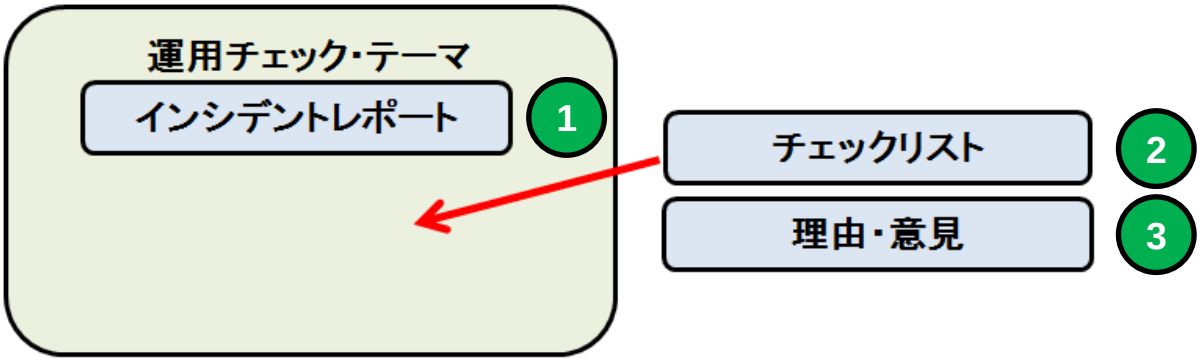
# 操作説明書【管理者機能】

## （運用チェック・テーマ設定編）

２０１５年4月　Ver.3.7
アーチ株式会社

# e 研修管理機能　運用チェック・テーマ設定

| 機能 | e 研修管理機能　運用チェック・テーマ設定 |
|---|---|
| 説明 | ■ 運用チェックのテーマを設定します。<br>・テーマ名、使用機能の選択、運用期間、チェックリストの項目数、選択した機能の資材準備状況を管理します。 |




1 インシデントレポートは事故事例テキストです。画像（GIF,JPG,PNG形式）、ＨＴＭＬ、形式の教材を利用できます。

2 チェックリストはチェック項目を○【 出来ている 】×【 出来ていない 】△ 【 該当しません 】より選択します。
最大チェック項目を１００項目作成することができます。

3 理由・意見はチェックリストで　×【 出来ていない 】を選択した場合の理由と、その他意見を運用チェック対象者よりレポート形式で提出してもらいます。

**運用チェック・テーマ設定では　定義したテーマに３つの機能（インシデントレポート、チェックリスト、理由・意見）を組み合わせることで運用チェック・テーマを完成させます。**

# e 研修　運用チェック対象者用　メニュー画面　例

**運用チェック・テーマ設定で「インシデントレポート」機能のみを選択した例**

**1．インシデントレポートを受講する**
**2．運用チェック終了**

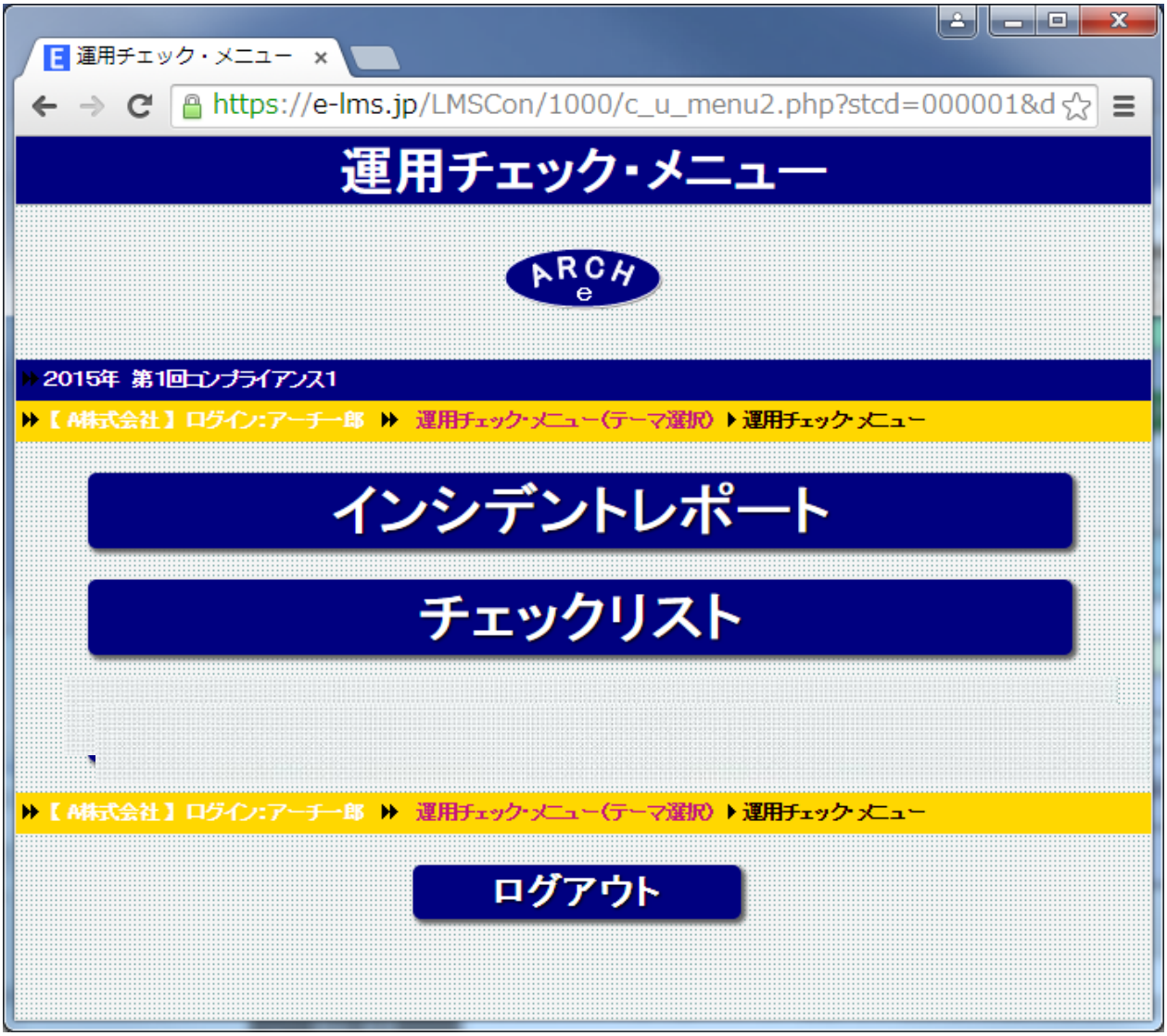
**【想定される利用状況】**
**事故事例のみ周知したい場合など。**

# e 研修　運用チェック対象者用　メニュー画面　例

**運用チェック・テーマ設定で「チェックリスト」機能のみを選択した例**
**1．チェックリストを実施する**
**2．運用チェック終了**

**【想定される利用状況】**
**事故事例は省略して、チェックリストのみ実施する場合など。**

# e 研修　運用チェック対象者用　メニュー画面　例

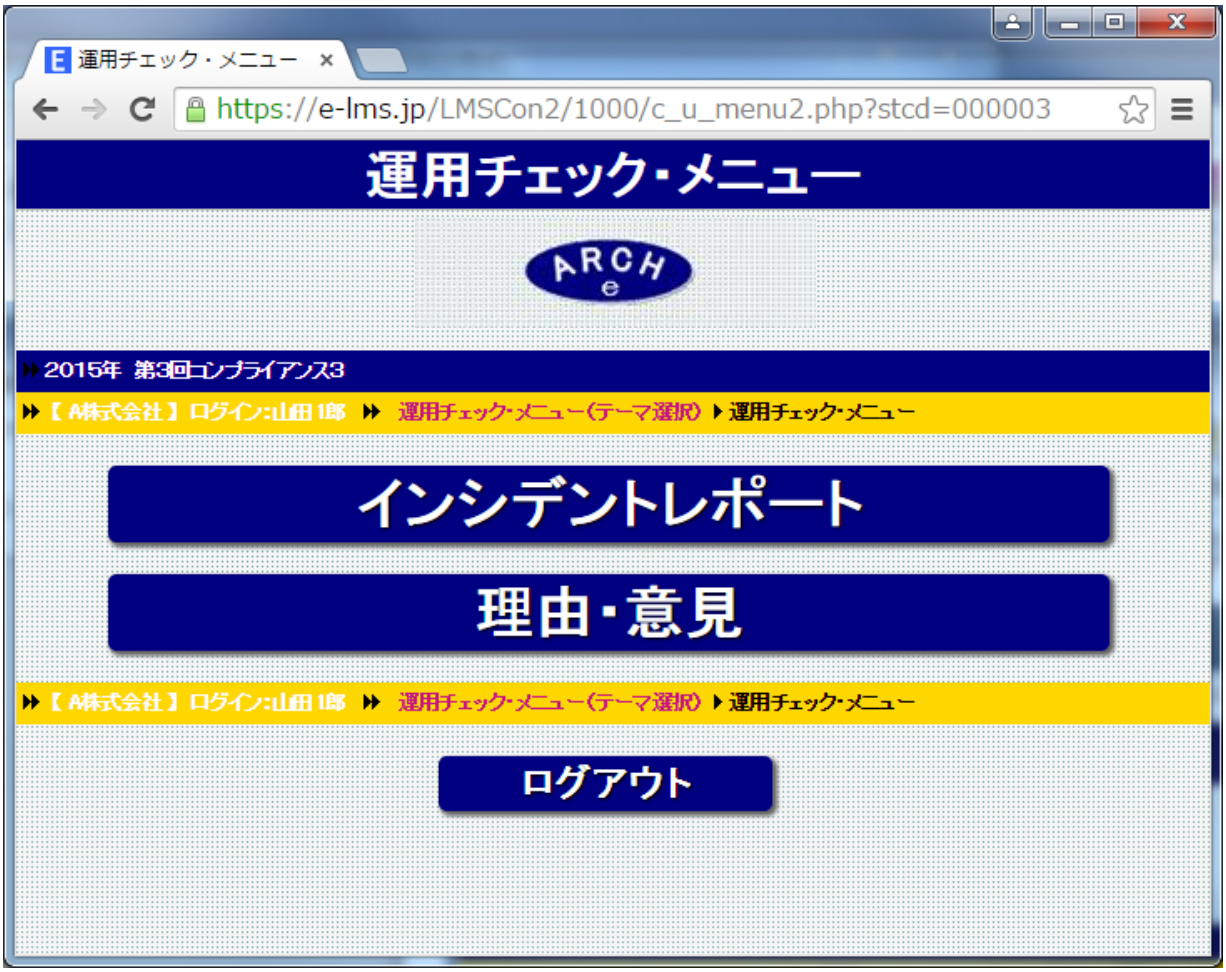



**運用チェック・テーマ設定で「インシデントレポート」と「チェックリスト」、「理由・意見」機能を選択した例**

**１．インシデントレポートを受講する**
**２．チェックリストを実施する**
**３．理由・意見を提出する**
**(理由・意見はチェックリスト画面より記述できます)**
**４．運用チェック終了**

**【想定される利用状況】**
**インシデントレポート受講後チェックリストを実施する。**
**①チェックリストで　×【 出来ていない 】を選択した場合の理由を提出。**
**②その他の意見を提出。**

# e 研修　運用チェック対象者用　メニュー画面　例




**運用チェック・テーマ設定で「インシデントレポート」と「理由・意見」機能を選択した例**

**１．インシデントレポートを受講する**

**３．理由・意見（感想）を提出する**

**（チェックリストを選択しなかった場合「理由・意見」画面移動用ボタンが表示されます）**

**４．運用チェック終了**

**【想定される利用状況】**

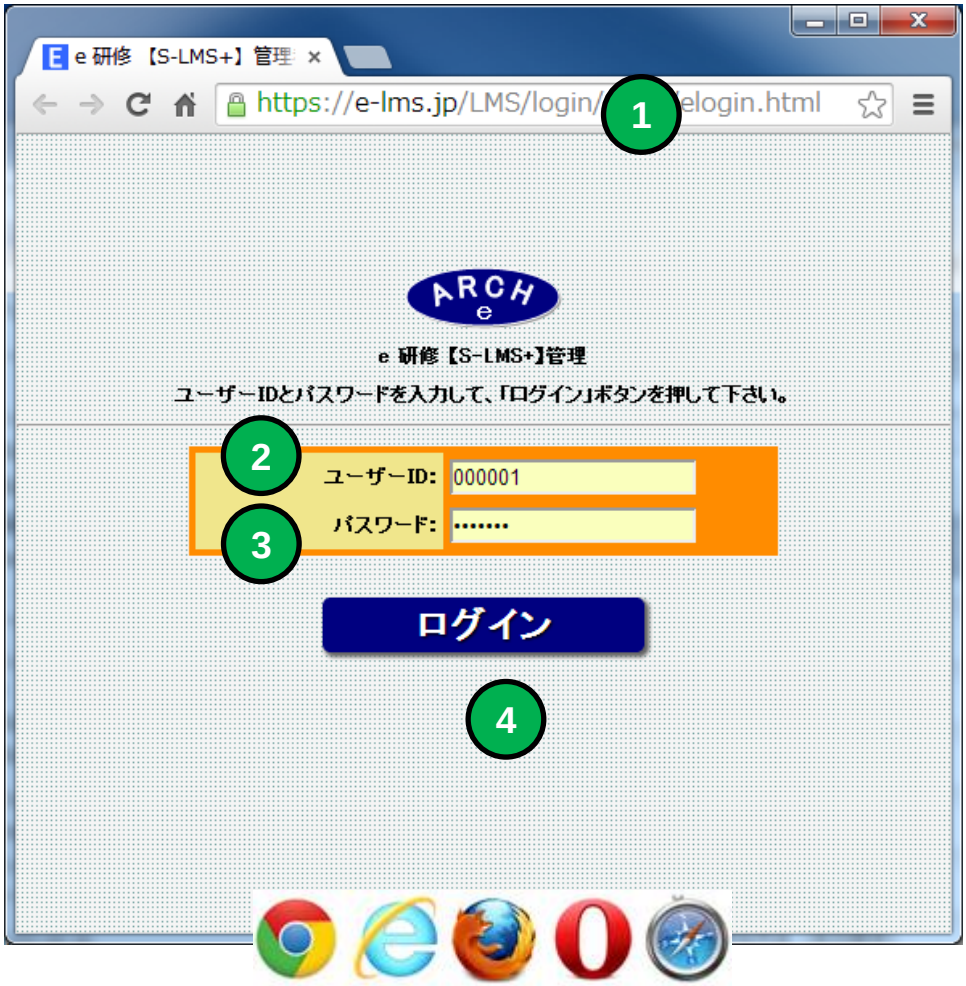
**インシデントレポート受講後チェックリストを実施する。**

**①チェックリストで　×【 出来ていない 】を選択した場合の理由を提出。**

**②その他の意見を提出。**

# e 研修管理機能ＬＯＧＩＮ画面

| 機能 | e 研修管理機能ＬＯＧＩＮ画面（ＰＣ環境用） |
|---|---|
| 説明 | ■ e研修学習管理システムにＬＯＧＩＮします。<br>・ブラウザはInternet Explorer7～11、Google Chrome、Firefox、Opera、Safari（Win版）に対応しています。 |




1 当社から通知された契約済ＵＲＬを指定します。

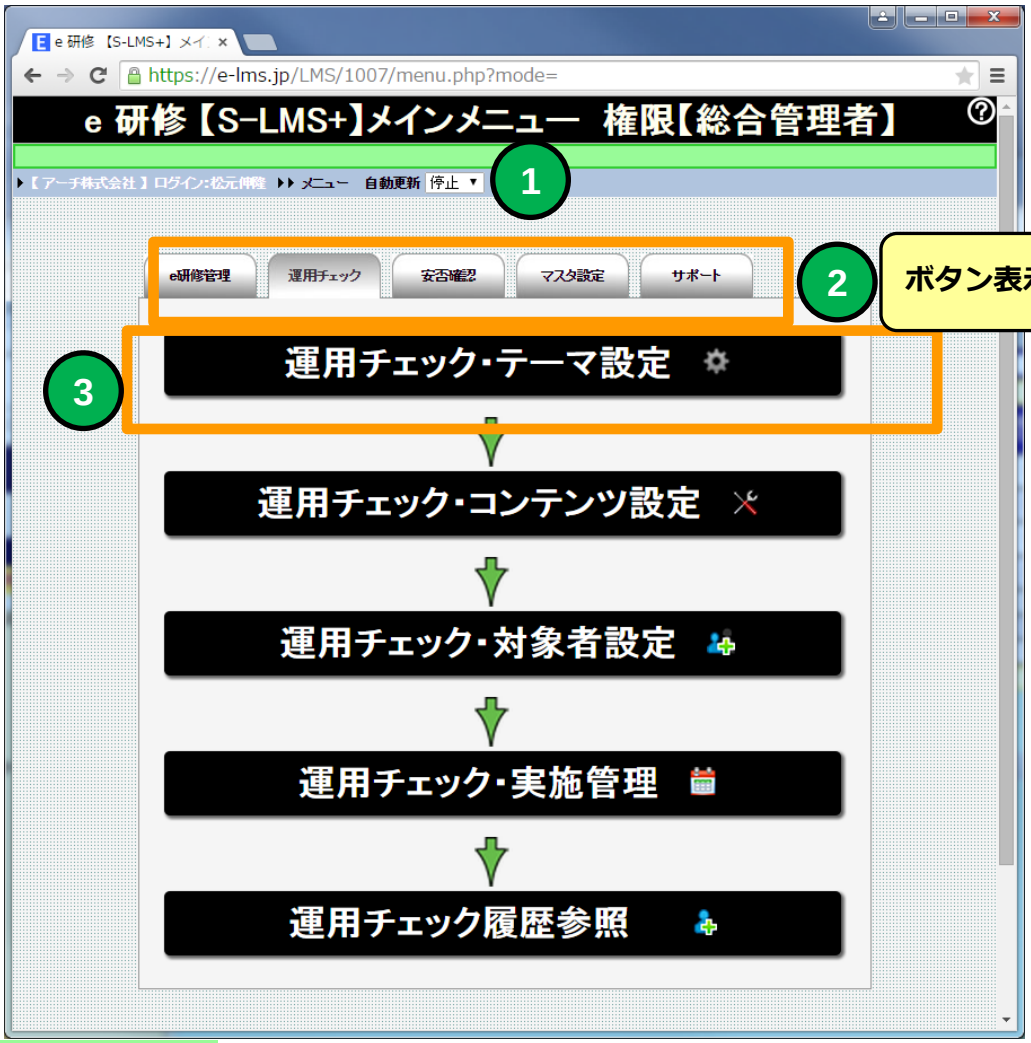
2 当社から通知された管理者用「ユーザーＩＤ」を指定します。

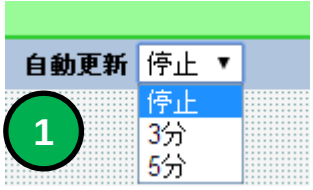
3 当社から通知された管理者用「パスワード」を指定します。

4 「ログイン」ボタンをクリックすると「e研修メニュー」画面に移動します。

# e 研修メインメニュー

| 機能 | e 研修メインメニュー（e 研修設定タブ） |
|---|---|
| 説明 | ■**運用チェック・テーマ設定**<br>・テーマを定義（テーマ名、実施期間、使用機能の選択等）します。<br>■**運用チェック・コンテンツ設定**<br>・テーマに資材（インシデントレポート、チェックリスト、理由・意見）を設定します。<br>■**運用チェック・対象者設定**<br>・テーマに「社員マスタ」に登録した社員より対象者を割り当てます。<br>■**運用チェック・実施管理**<br>・ＰＤＣＡ運用チェックの実施状況を管理します。<br>■**運用チェック履歴参照**<br>・運用チェックの実施履歴を参照できます。 |

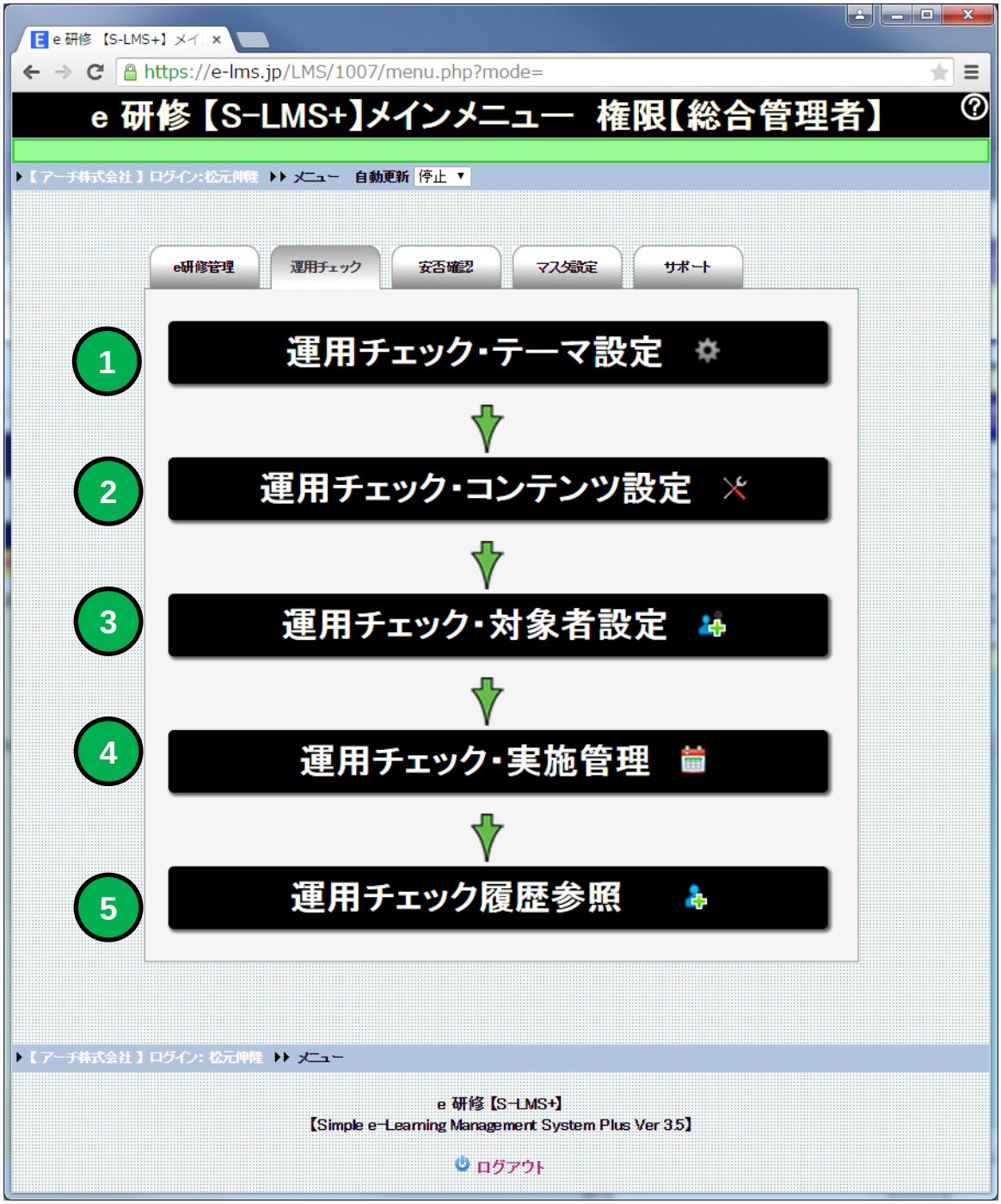



指定した時間に画面を更新してセッションのタイムアウトを防ぎます。

3 運用チェック・テーマ設定（一覧）画面に移動します。

# e 研修メインメニュー（ＰＤＣＡ運用チェック設定・実施管理の流れ）



# e 研修メインメニュー（ＰＤＣＡ運用チェック設定・実施管理の流れ）

1. 「運用チェック」のテーマ名、期間、使用機能を選択

↓

2. ①で定義したテーマの機能に資材（コンテンツ）を作成、アップロード、割り当てします。

↓

3. ①で定義したテーマに「社員マスタ」に登録したメンバーより「運用チェック対象者」を割り当てます。

↓

**実施可能な「運用チェック」が完成**

↓

4. 完成した運用チェックの実施状況を管理します。

↓

5. 実施した運用チェックの実施履歴を参照できます。

# 運用チェック・テーマ設定（テーマ一覧）

| 機能 | 運用チェック・テーマ設定（一覧） |
|---|---|
| 説明 | **■運用チェック・テーマを一覧表示します**<br>・検索条件で絞り込み表示することができます。<br><br>**■運用チェックテーマを追加、削除します。**<br>・テーマに資材（インシデントレポート、チェックリスト）を設定します。 |

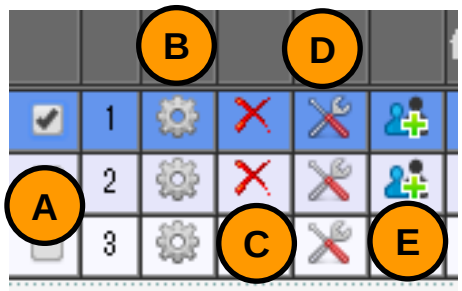
**運用チェック・テーマ設定（テーマ一覧）画面**

**運用チェック・テーマ一覧表示より定義する「テーマ」の定義（利用機能の選択）、テーマの追加、テーマの削除ができます。**

# 運用チェック・テーマ設定（テーマ一覧）

1 「研修コース新規設計」ボタンをクリックすると研修コース設計画面に移動して、を新規追加できます。

2




3

A.選択した行が操作の対象となります。(テーマの削除)

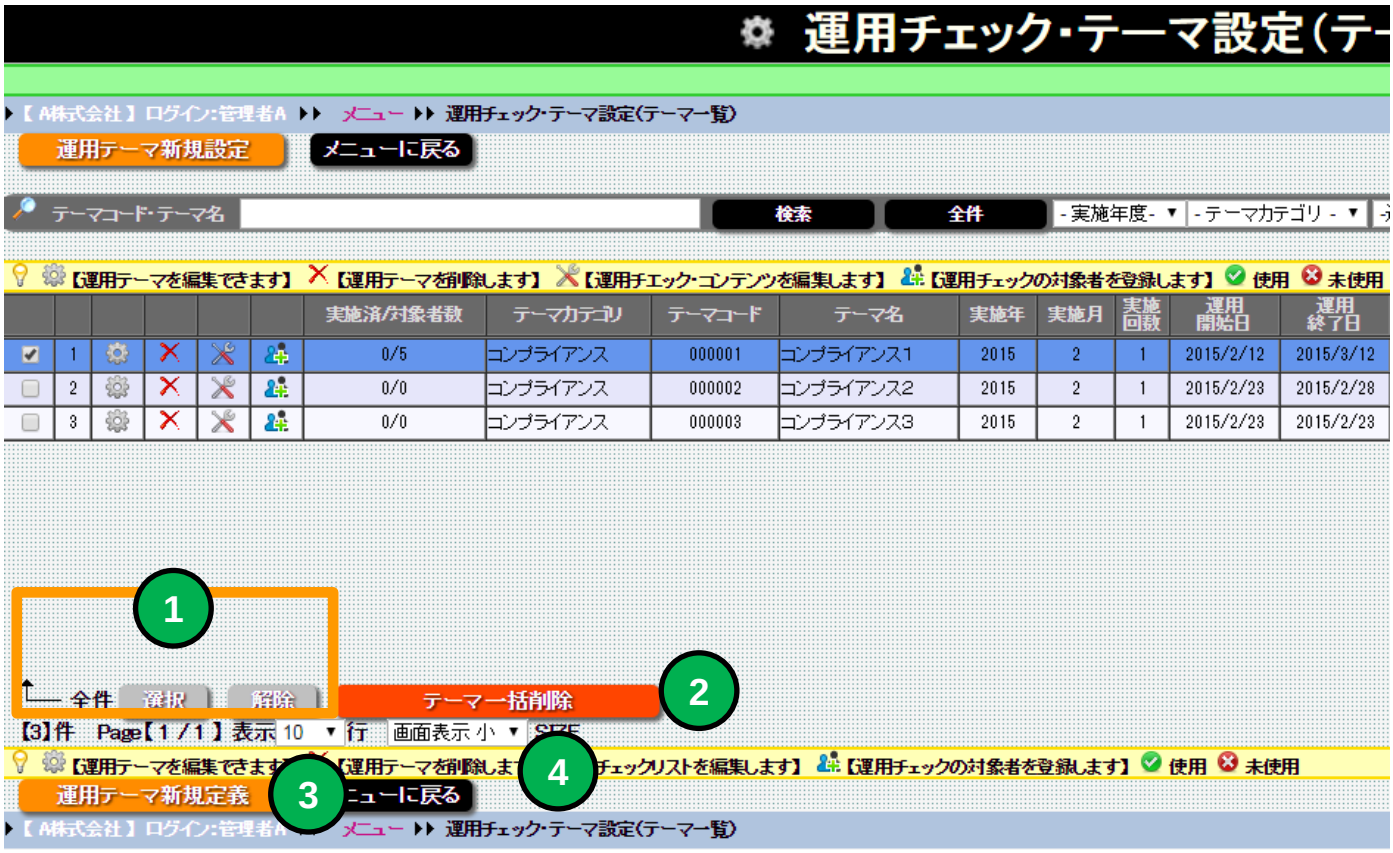
B.アイコンをクリックすると選択した行のテーマの設定内容の編集画面に移動します。

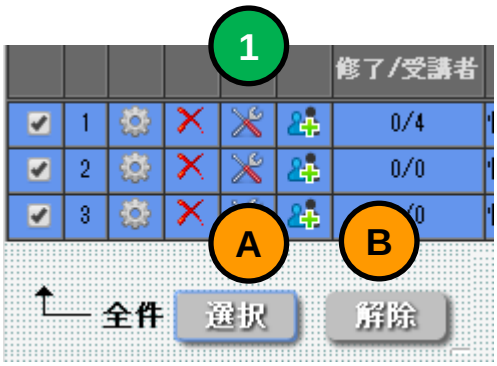
C.アイコンをクリックすると選択した行のテーマ情報を全て削除します。

D.アイコンをクリックすると選択した行のテーマの資材を設定編集画面に移動します。

E.アイコンをクリックすると選択した行のテーマにチェック対象者を割り当てることができます。

# 運用チェック・テーマ設定（テーマ一覧）



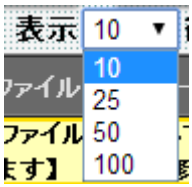




**A** 「選択」ボタンをクリックすると一覧表示されている行を全て選択状態にすることができます。

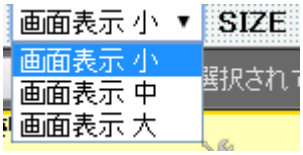
**B** 「解除」ボタンをクリックすると選択されている行の選択状態を全て解除することができます。

**2** 選択した「テーマ」情報を資材・テーマの実施履歴も含めて削除します。

**3** 一覧表示の表示行を選択します。

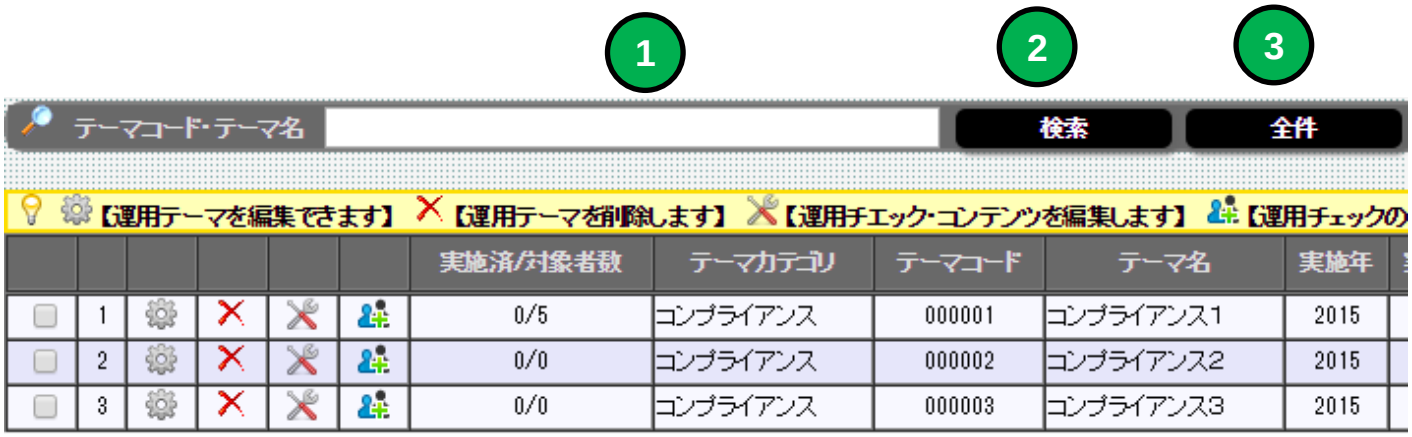



**4** 一覧表示の画面表示サイズを選択します。



# 運用チェック・テーマ設定（テーマ一覧）

研修コースの一覧表示を検索条件で絞り込み表示することができます。




1 検索キーワードを指定してください。テーマ名の部分指定で検索できます。

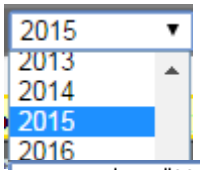
2 「検索」ボタンをクリックすると①で指定したキーワードに該当するテーマを一覧表示します。

3 「全件」ボタンをクリックするとテーマを全件一覧表示します。

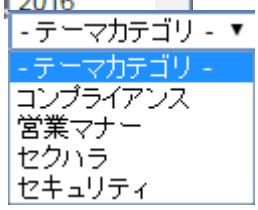
# 運用チェック・テーマ設定（テーマ一覧）

テーマの一覧表示を検索条件で絞り込み表示することができます。

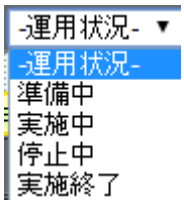
**1** 「実施年度」を選択するとテーマを「実施年度」絞り込み一覧表示します。



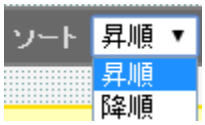

**2** 「テーマカテゴリ」を選択すると研修コースを「テーマカテゴリ」で絞り込み一覧表示します。



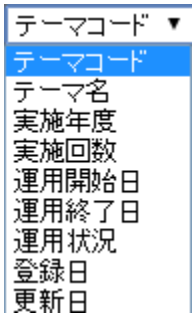

**3** 「運用状況」を選択すると研修コースを「運用状況」で絞り込み一覧表示します。



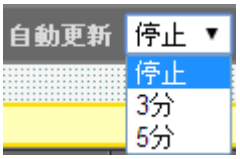

**4** 一覧表示を⑤で選択した項目で昇順か降順でソートします。




**5** ④のソートで使用する項目を選択します。

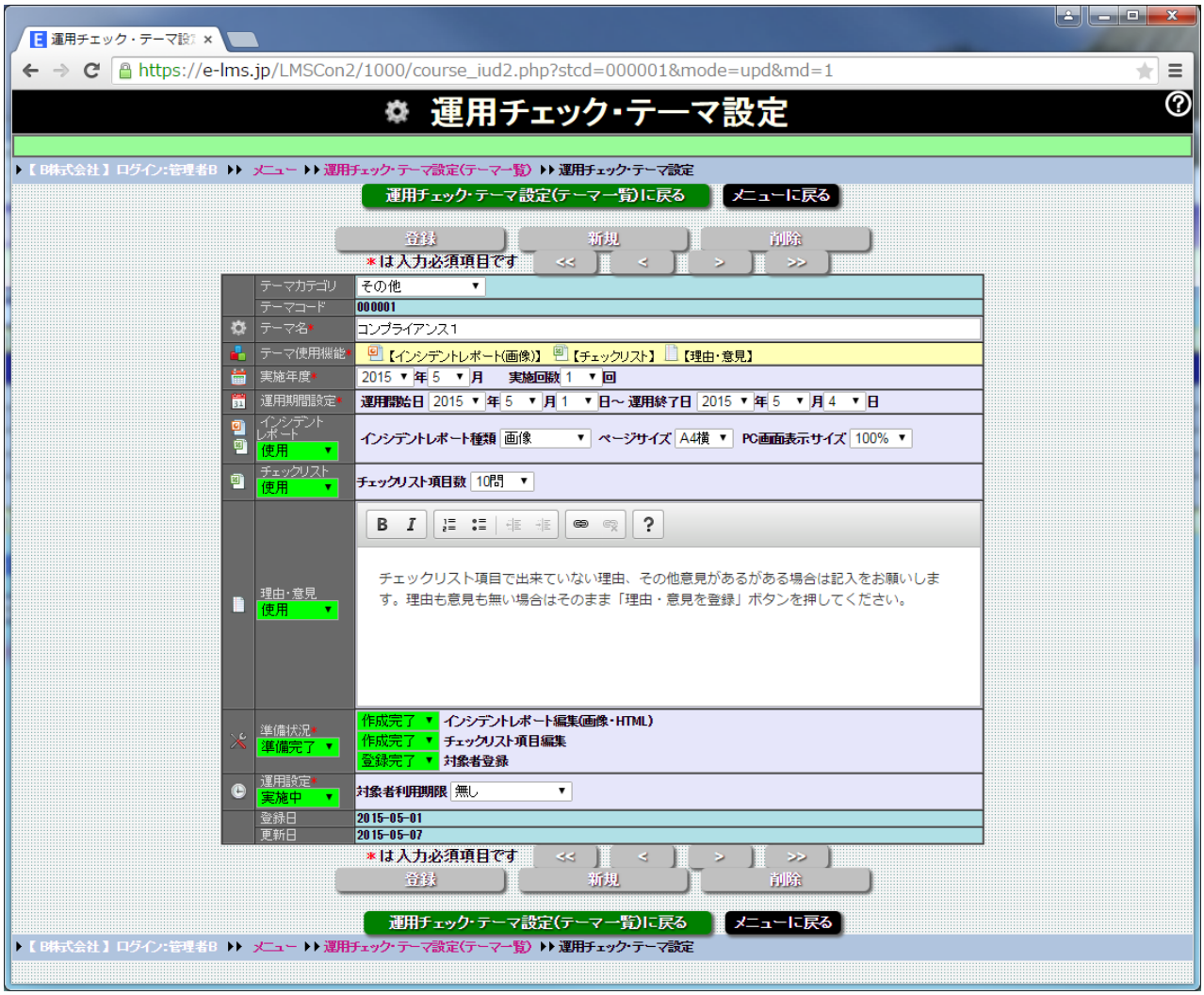



**6** 指定した時間で画面を更新してセッションのタイムアウトを防ぎます。



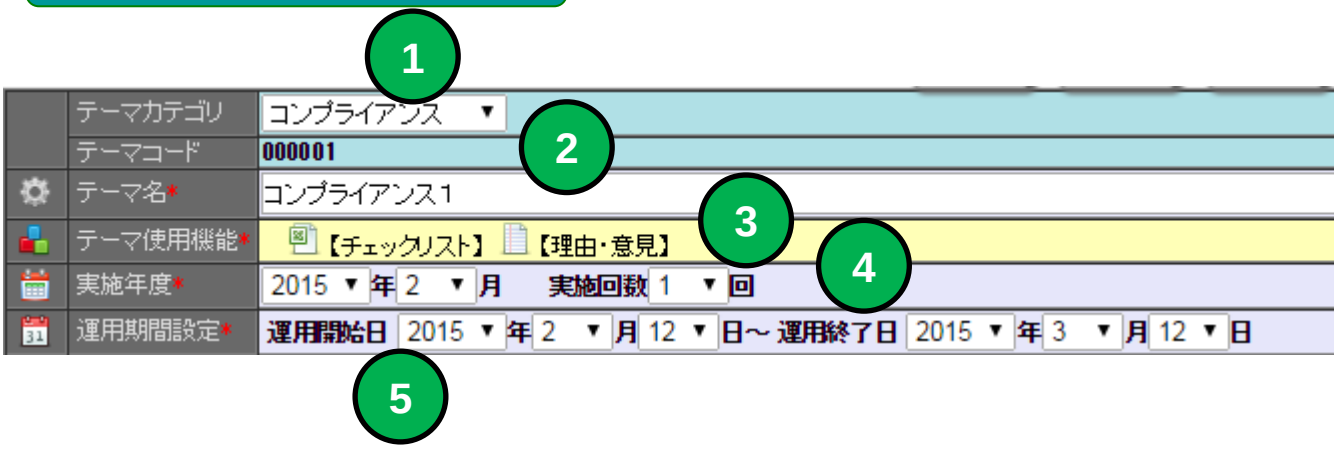
# 運用チェック・テーマ設定

| 機能 | 運用チェック・テーマ設定 |
|---|---|
| 説明 | **■運用チェック・テーマを定義**<br>・テーマ名の指定<br>・テーマで使用する機能の選択<br>①インシデントレポート<br>②チェックリスト<br>③理由・意見<br>・運用チェック・テーマの実施開始～終了期間の定義<br><br>**■資材の準備状況の管理**<br>・資材の準備状況とテーマの運用開始・終了を設定します。 |

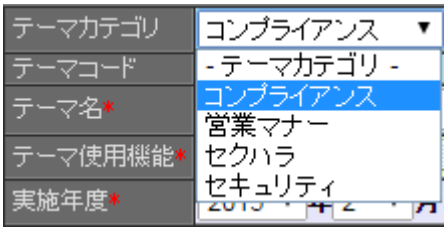



運用チェック・テーマ設定画面

# 運用チェック・テーマ設定




1 「テーマカテゴリ」を選択してください。テーマカテゴリは「メニュー・マスタ設定タブ」「運用チェック・テーマカテゴリ設定」で定義することができます。
指定しないと「その他」が割り当てられます。



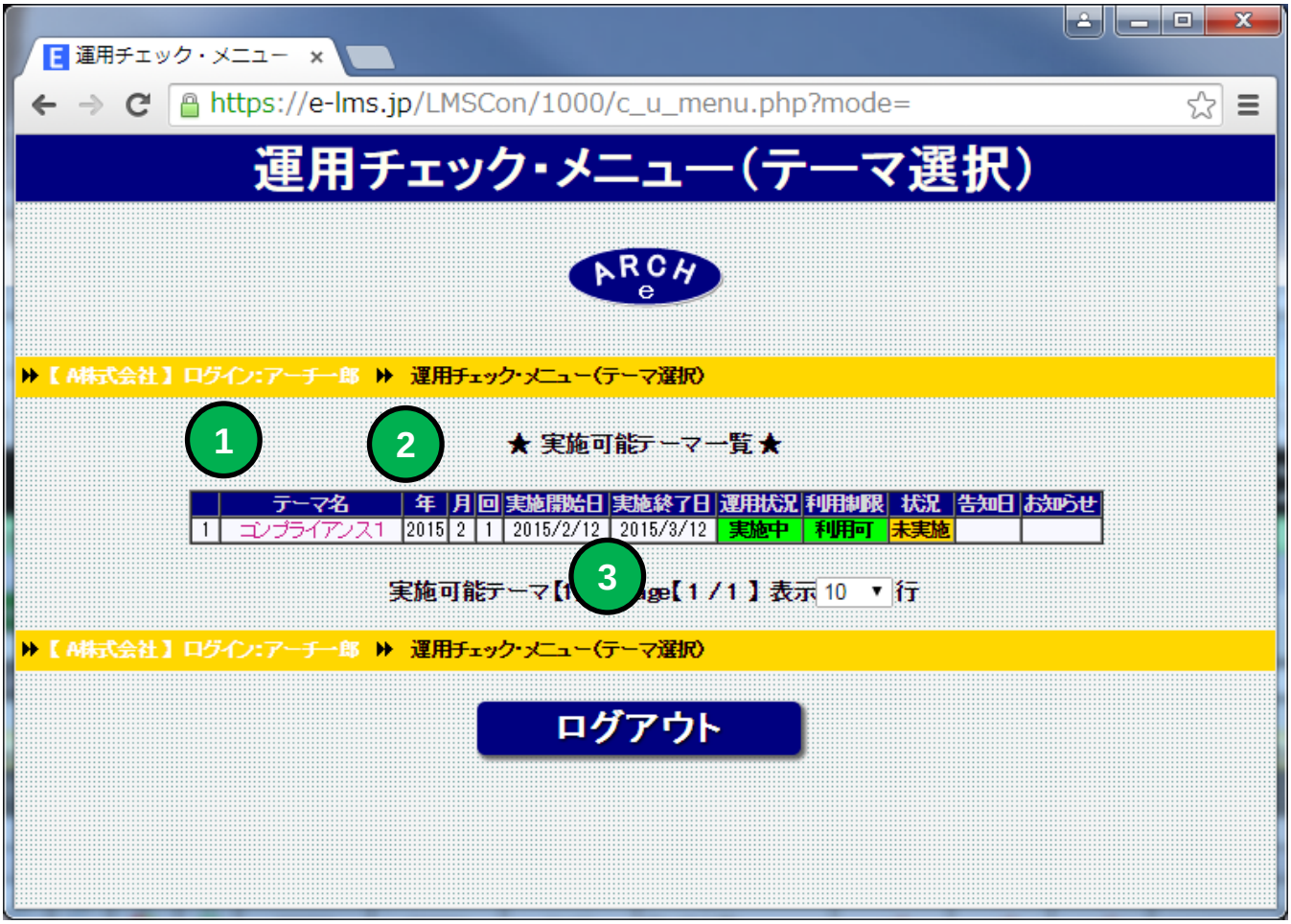

2 「テーマ名」を指定してください。チェック対象者画面に表示されます。

3 テーマで使用する「テーマ使用機能」を一覧表示します。

4 研修コースの「教育年度」　年　月　実施回数を指定してください。

5 テーマ「運用開始年月日」～「運用終了年月日」を指定してください。

# ＰＣ運用チェック対象講者画面　メニュー（コース選択）　例



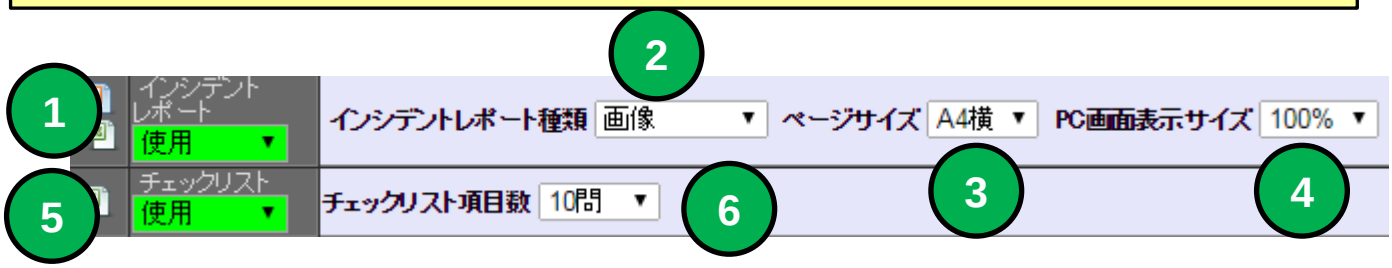

1. 「運用チェック・テーマ設定」で指定したテーマ名が表示されます。

2. 「運用チェック・テーマ設定」で指定した「実施年度」年　月　回数　が表示されます。

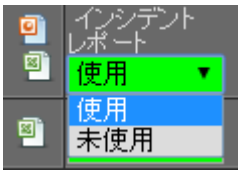
3. 「運用チェック・テーマ設定」で指定した「実施開始年月日」～「実施終了年月日」が表示されます 。

# 運用チェック・テーマ設定

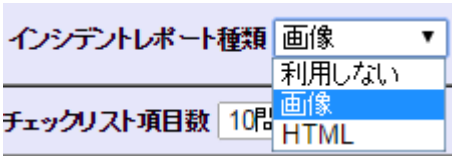
**運用チェック・テーマ設定でインシデントレポートを使用する場合テキストの形式、サイズなどを定義。**



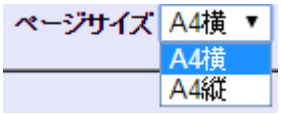

**1** インシデントレポートを使用するか選択してください。



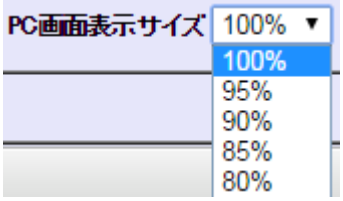

**2** インシデントレポートの種類を選択してください。
PCで利用できるインシデントレポートの種類
・画像
（PowerPointのスライドを画像（GIF,JPG,PNG 形式）で保存）
・HTML



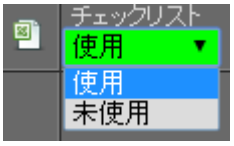

**3** インシデントレポートの書式を選択してください。
・A4横
・A4縦



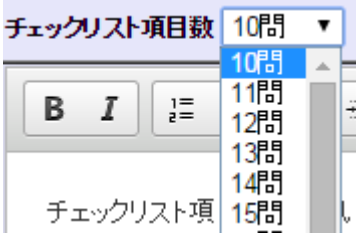

**4** 画像教育テキストの初期表示サイズを選択してください。
（ＰＣ受講画面で有効）



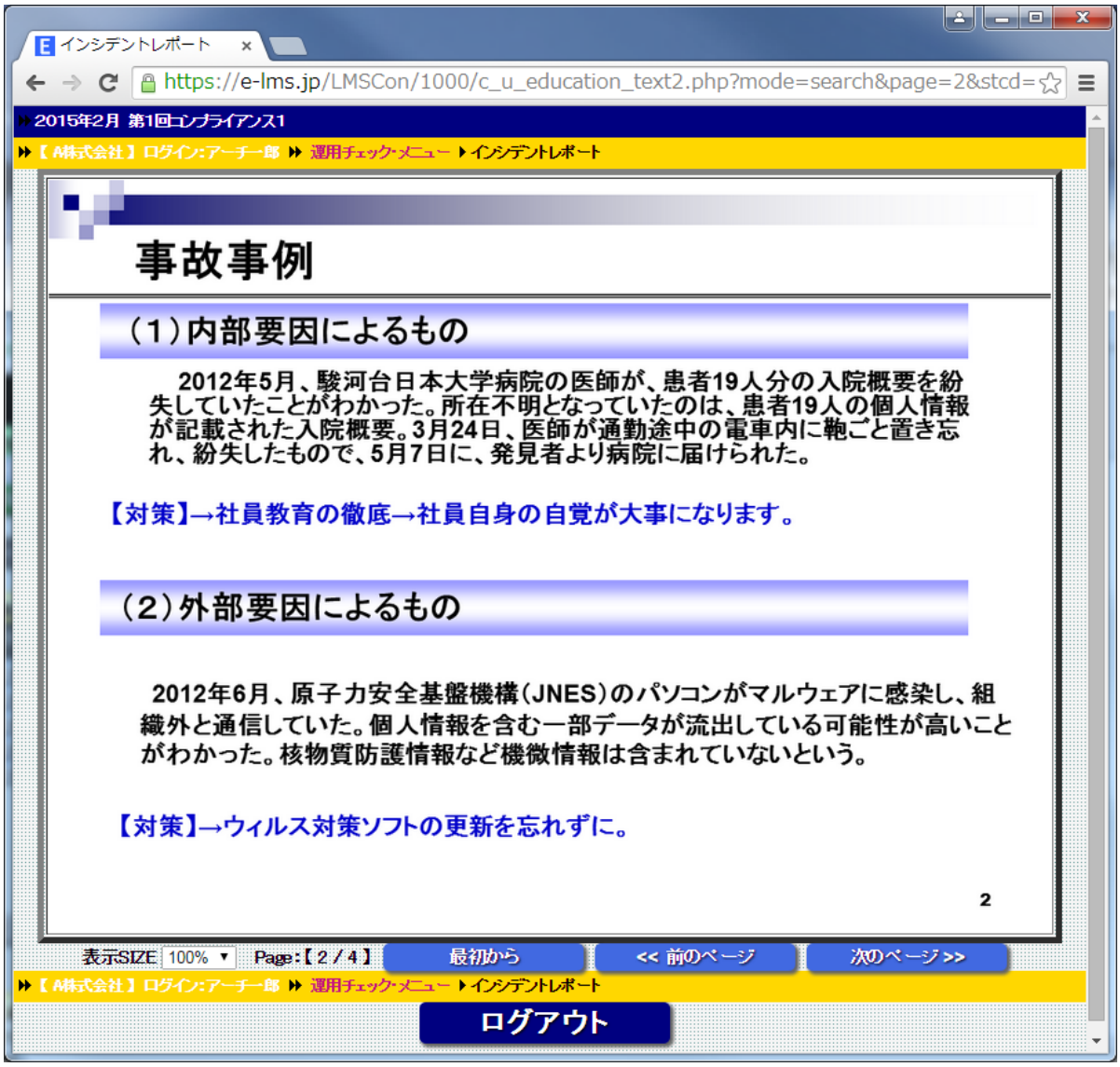

**5** チェックリストを使用するか選択してください。




**6** チェックリストの項目数を選択してください。
最大100項目選択できます。



# ＰＣ 運用チェック実施 インシデントレポート画面（画像）　例



## 運用チェック対象者の使用デバイスで使用できる機能

| 機能 | PC | スマホ | 携帯 |
|---|---|---|---|
| インシデントレポート | ○ | ○ | ○ |
| チェックリスト | ○ | ○ | ○ |
| 理由・意見 | ○ | ○ | ○ |

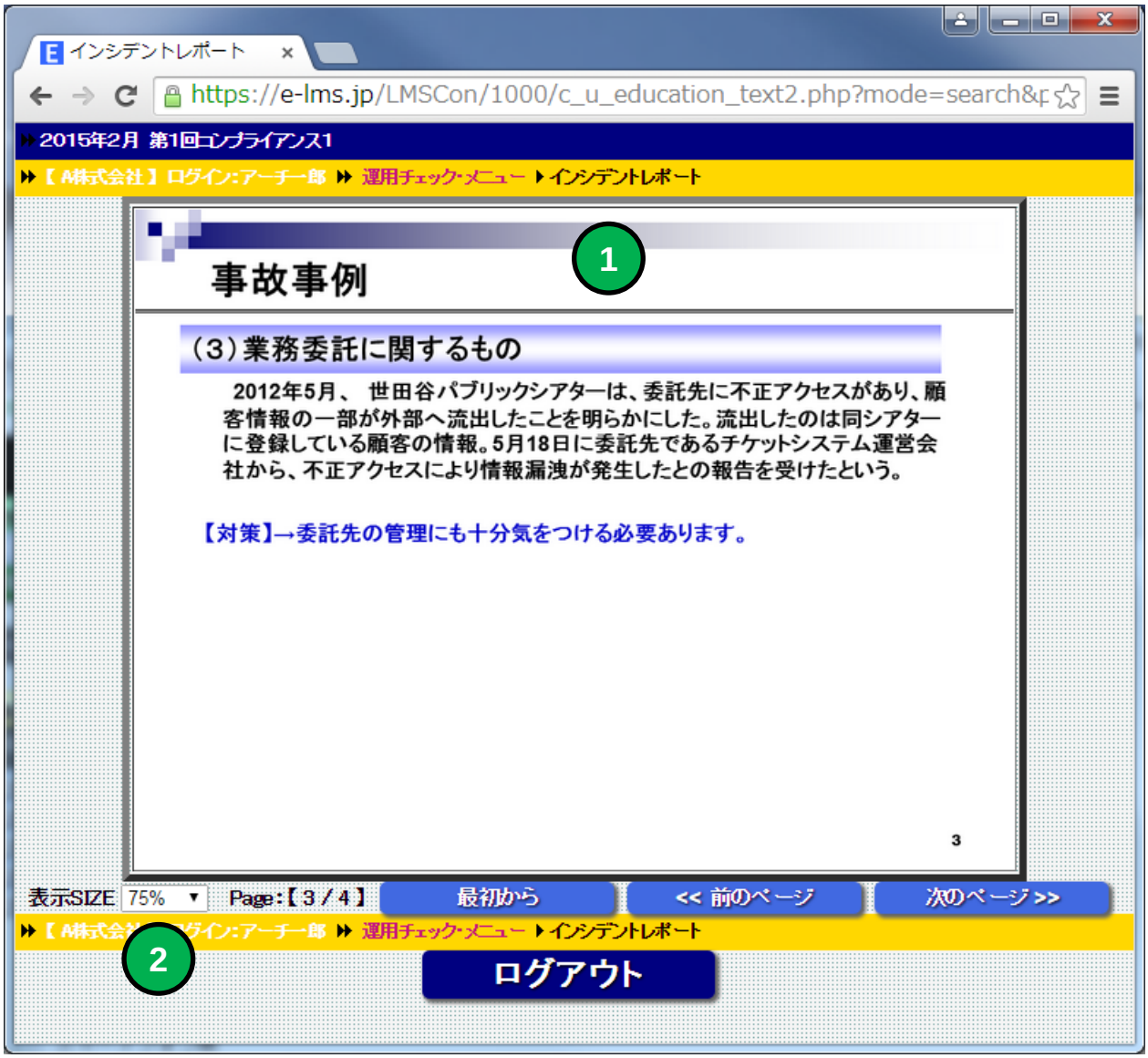
## 運用チェック対象者の使用デバイスで使用できる教育テキストのファイル形式

| 教育テキストファイル形式 | PC | スマホ | 携帯 |
|---|---|---|---|
| 画像 ※ | ○ | ○ | × |
| HTML ※ | ○ | ○ | ○ |

**※ 画像(GIF,JPG,PNG形式)**

**※ YouTube 等の動画はＨＴＭＬにインラインフレームとして埋め込んで使用することができます。**

# ＰＣ 運用チェック実施 インシデントレポート画面（画像）　例




1　ＰＣ インシデントレポートで「画像」ページサイズ「Ａ４横」を選択した例。

2　ＰＣ インシデントレポート画面表示サイズ「75%」を選択した例。

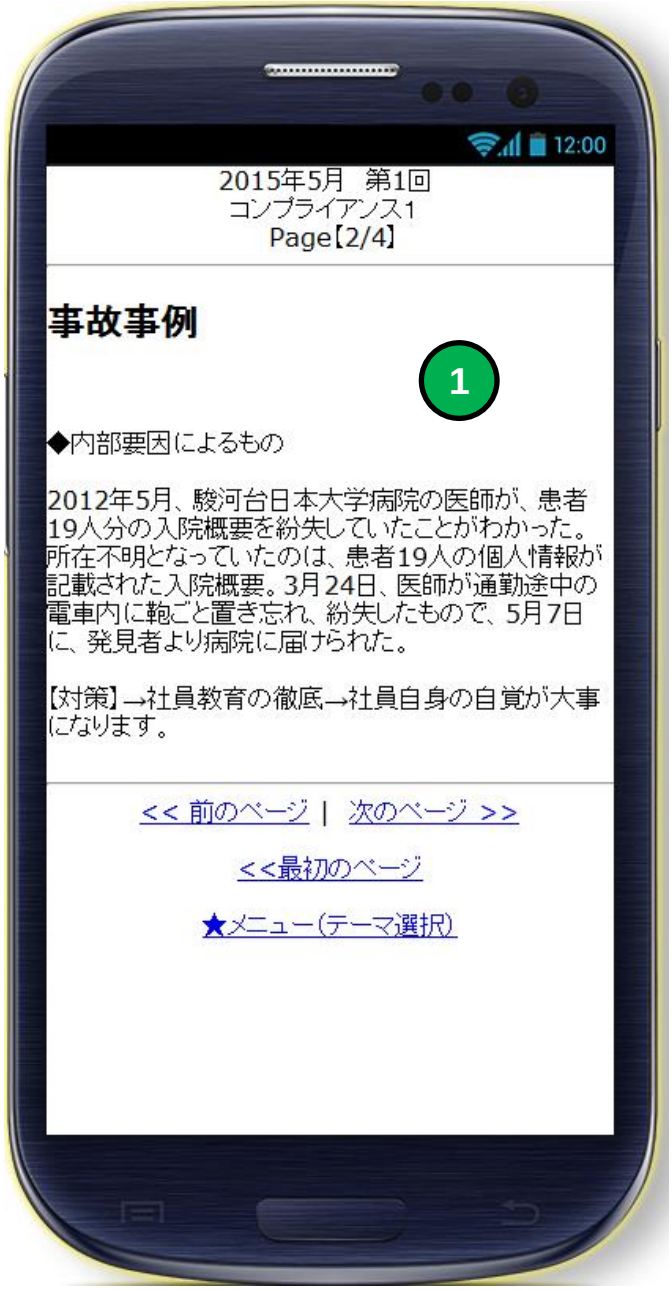
# スマホ 運用チェック実施 インシデントレポート画面（画像） 例

1 スマホインシデントレポート「画像」を選択した例。

# スマホ 運用チェック実施 インシデントレポート画面（HTML） 例

1 スマホインシデントレポート「HTML」を選択した例。

# 携帯 運用チェック実施 インシデントレポート画面（HTML） 例



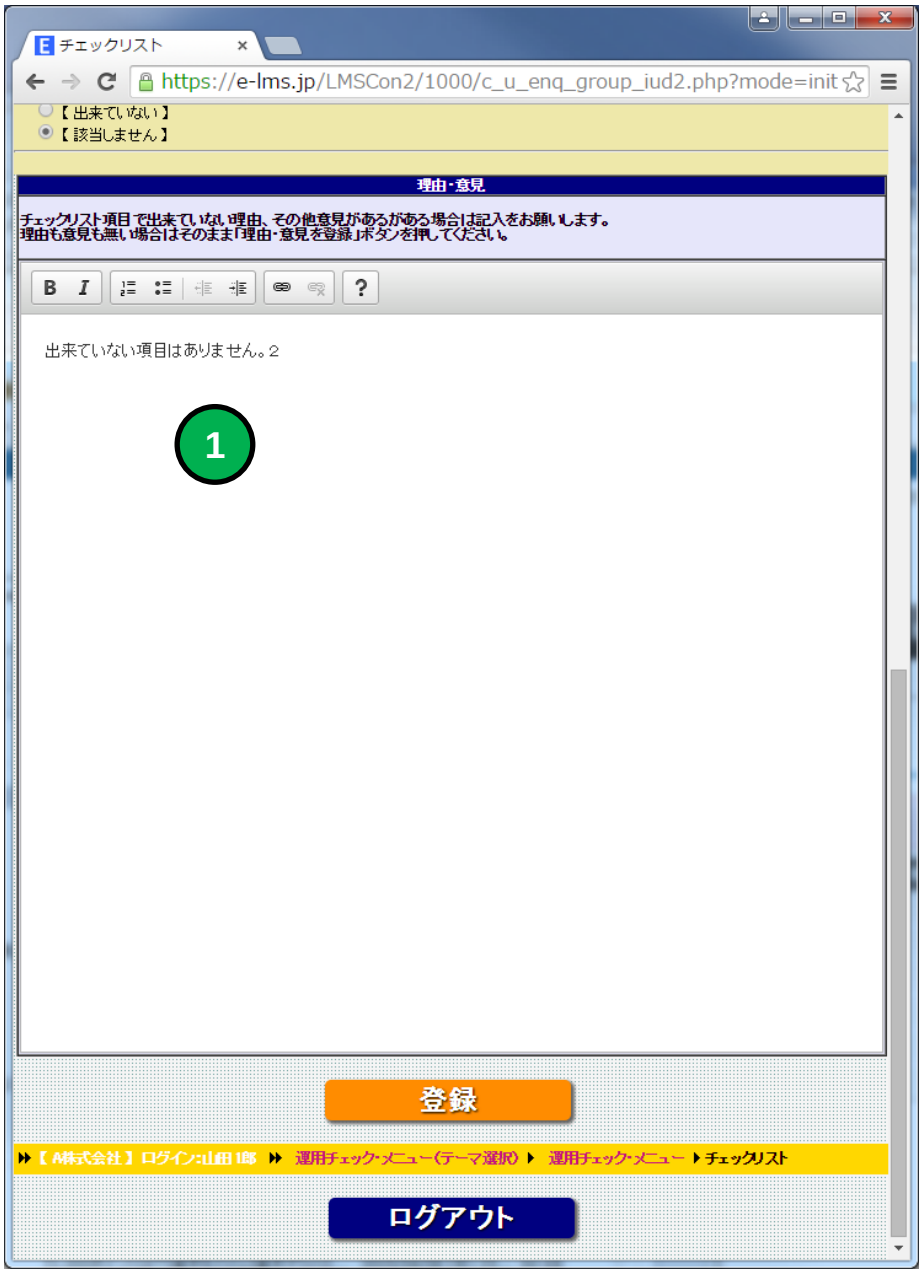

1 携帯インシデントレポート「HTML」を選択した例。

# ＰＣチエックリスト実施画面　例

1 **運用チェック・テーマ設定**
**・チェックリスト項目数　10問**

2 **回答形式は　×【 出来ていない 】○【 出来ている 】△【 該当しません 】選択式。**

# ＰＣチエックリスト実施画面　例




1　**理由・意見記述欄**

# チェックリスト実施結果印刷画面　例

【チェックリスト】 - Google Chrome

https://e-lms.jp/LMSCon/1000/test_print01155.php?mode=1&PAT_CODE=000

チェックリスト 2015年 2月 第1回
テーマ:コンプライアンス1

○ 出来ている × 出来ていない △該当しない

氏名 アーチー郎
実施日 2015-02-24

| No | チェック項目 | 回答 |
|---|---|---|
| 1 | 離席および退社時は机上に重要な情報を放置しないで鍵付きの引出しに保管する | ○ |
| 2 | 重要な情報は鍵付きキャビネットに保管している | ○ |
| 3 | 重要な情報が記載された書類を廃棄する時はシュレッダーを使用している | ○ |
| 4 | 最終退出時には社内点検リストに沿ってチェックを行う | △ |
| 5 | メールを送る前には送信先アドレスを再確認している | × |
| 6 | 情報を取得する場合、違法な手段で取得はしていない | ○ |
| 7 | 情報は利用目的に沿った取り扱いをしており、目的外利用はしていない | ○ |
| 8 | 会社や業務の内容を第三者に話していない | ○ |
| 9 | 公共の場所で会社の業務内容の話をしない | × |
| 10 | 会社や業務のことをSNSやブログ、ツイッターに書き込まない | ○ |

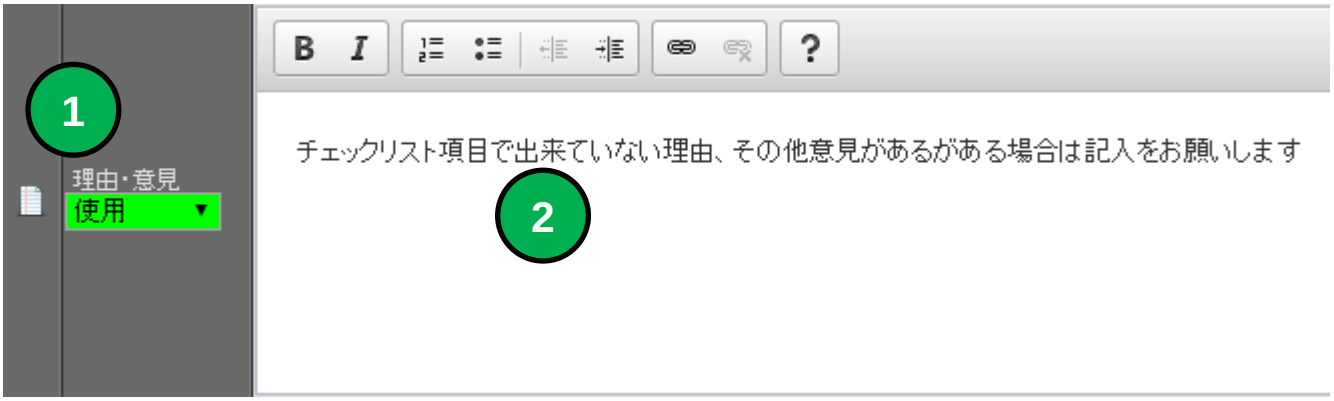
印刷　閉じる

1

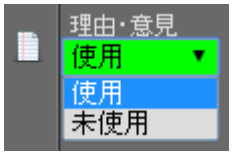
1 「印刷」ボタンをクリックするとチェックリスト実施結果を印刷することができます。

## 運用チェック・テーマ設定

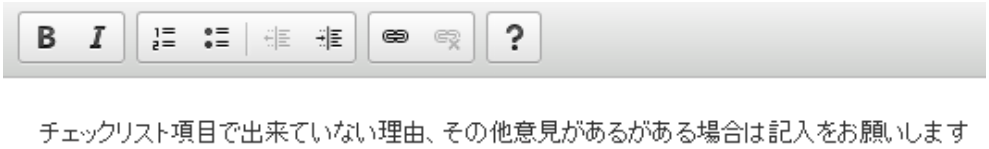
**テーマで「理由・意見」能を使用するか指定します。**



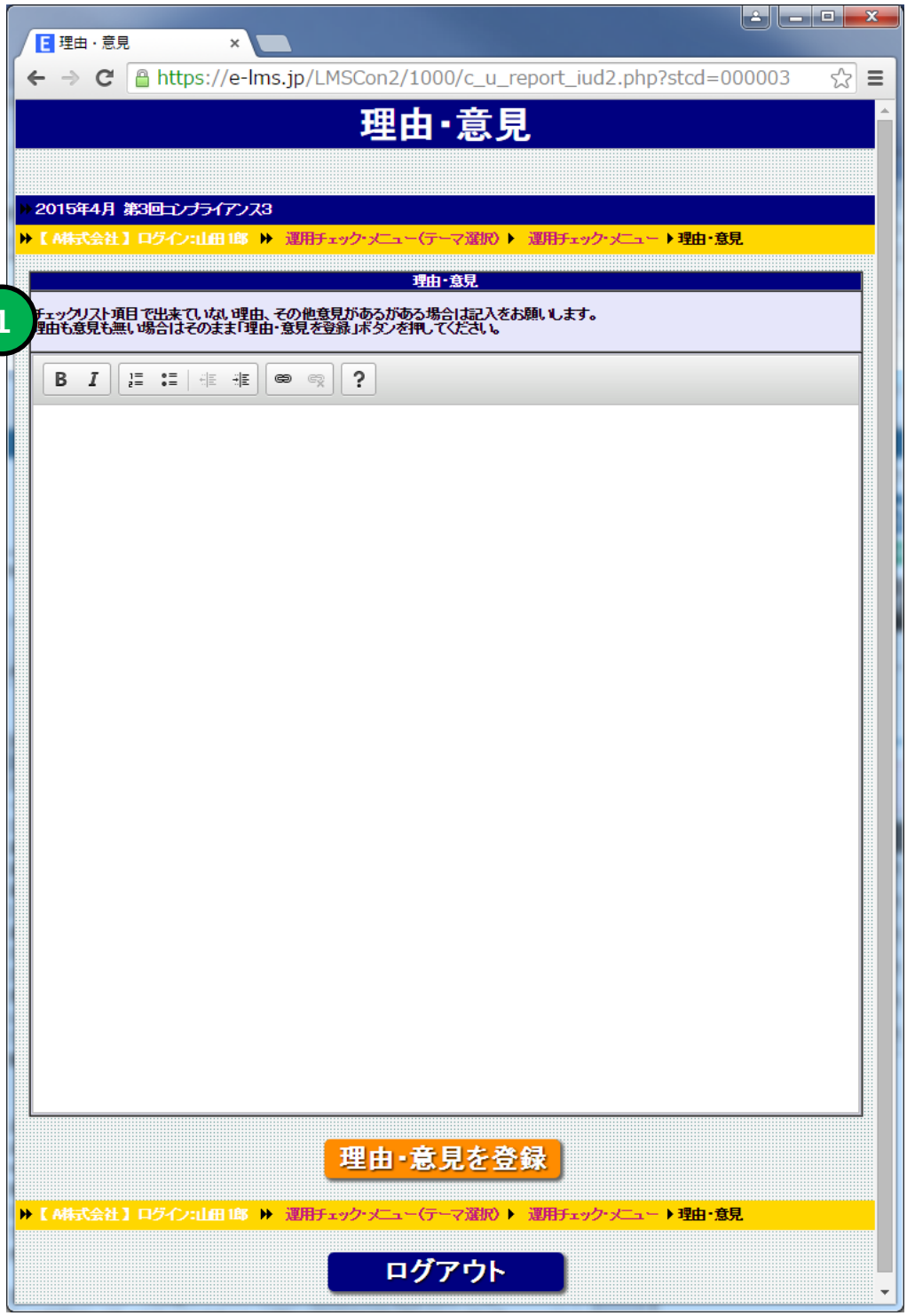

1 **「理由・意見」を使用するか選択してください。**




2 **「理由・意見」のテーマを指定してください。**



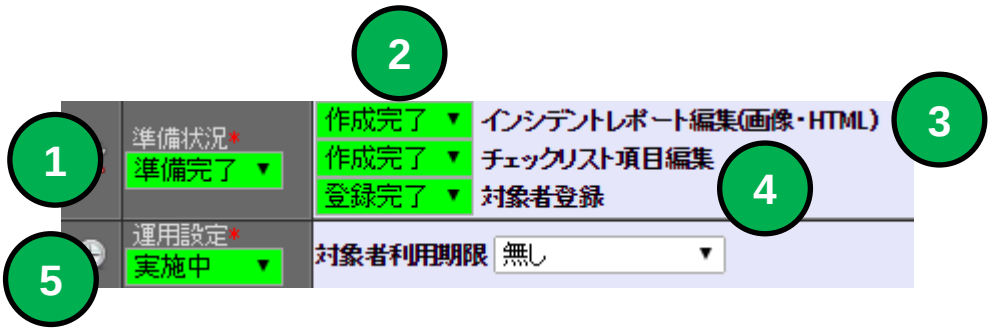
# ＰＣ理由・意見提出画面　例



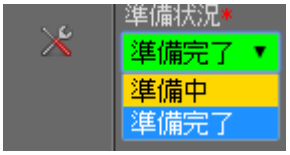

1 「運用チェック・テーマ設定」で指定したレポートのテーマを表示します。

# 運用チェック・テーマ設定

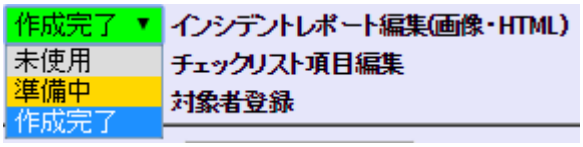
テーマの資材準備状況を指定します。




1 コンテンツの準備状況を選択してください。




2 インシデントレポート編集(画像・HTML)の準備状況を選択してください。




3 チェックリストの準備状況を選択してください。

4 対象者登録 の準備状況を選択してください。

5 受講者登録 の準備状況を選択してください。

## 運用チェック・テーマ設定

1

1

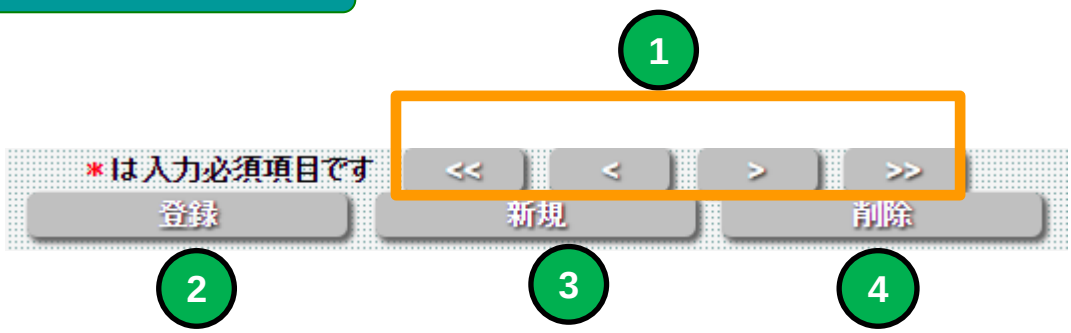
**運用チェック対象者の利用期限を選択してください。**
**・無し（運用終了日過ぎてもチェック対象者者はＬＯＧＩＮ可能）**
**・運用終了日まで**

## 運用チェック・テーマ設定（テーマ一覧）

| 運用状況 | 準備状況 | 対象者登録状況 | インシデントレポート | チェックリスト | 理由・意見 | 登録日 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 実施中 | 準備完了 | 登録完了 | ✓ | ✓ | ✓ | 2015-02-12 |
| 準備中 | 準備中 | 準備中 | ✓ | ✗ | ✗ | 2015-02-24 |
| 準備中 | 準備中 | 準備中 | ✓ | ✓ | ✗ | 2015-02-24 |

**資材の準備状況、運用チェック・テーマでの使用機能を一覧で表示します。**
**グリーンのアイコンは使用機能、赤のアイコンは未使用機能**

# 研修コース設計




1 「＜＜」ボタンで最初、「＜」ボタンで一つ前、「＞」ボタンで次、「＞＞」ボタンで最後のページに移動します。

2 「登録」ボタンをクリックすると指定した運用チェック・テーマ設定情報を保存します。

3 「新規」ボタンをクックすると画面をクリアして新規に運用チェック・テーマ設定を追加できます。

4 「削除」ボタンをクックすると運用チェック・テーマ設定情報を削除します。

# ＰＣ 運用チェック実施 メニュー画面　例

1

「運用チェック・テーマ設定」対象者利用期限 で「運用終了日まで」を選択すると運用終了日を過ぎるとテーマが「運用終了」となり運用チェック対象者はテーマを利用できません。

「運用チェック・テーマ設定」対象者利用期限で「無し」を選択すると運用終了日を過ぎても運用チェック対象者はテーマを利用できます。

2

テーマが「運用終了」の場合テーマ名よりテーマを選択することはできません。